

日本のビーズアーティストの皆さま
ーハンドメイドガラスビーズガイドラインー



勇気を出して治療を乗り越える過程を色とりどりのガラスビーズで記録していくプログラム「ビーズ・オブ・カレッジ」。このプログラムの核となるビーズの1つが、子どもたち自身が特にがんばったと思ったときに受け取る「がんばったねビーズ」です。通常の治療ではアメリカのビーズ・オブ・カレッジ本部から取り寄せた無地のビーズが使われますが、特別な治療や手術の後には、国内のとんぼ玉作家の皆さまから寄贈していただいたビーズが「がんばったねビーズ」として渡されます。

ご寄贈いただく方はプロ作家である必要はございません。ただし、ビーズは丈夫である必要があります。また、プログラムに参加する子どもの半数以上が未就学児や小学校低学年程度の年齢です。カラフルなもの、動物を模ったもの、パステル系の可愛い色が人気があります。季節を感じさせるもの（春の桜、夏の海、クリスマス、お正月など）も喜ばれます。

少しの数でもありがたいです。ご協力いただける方はガイドラインをご確認の上、シャイン・オン！キッズまでお送りください。よろしくお願いいたします。

<ビーズを作る際の注意点>

- ・離型剤はきれいに取り除いておいてください。
- ・穴の周りがギザギザしていないことを確認してください。
- ・穴の大きさは、子供がビーズを紐に通しやすいように、2.5 mm以上が好ましいですが、2 mmも受け付けます。穴の向きは縦でも横でも自由です。
- ・大きさや形に制限はありませんが（1cmから3cm程度が望ましい）、子供が身につけるものなので、尖っていたり、壊れやすい突起があったり、重すぎたりしないほうが良いです。中空ビーズは壊れやすいかもしれません。

<次のものは、お引き受けできません>

- ・ペンダント型（紐を通す部分が破損しやすいため）
- ・酸でエッチングしたもの、還元炎であぶって表面を金属光りさせているもの、フリット、パウダーガラス、エナメルを使ったもの（子どもがビーズを口に入れる可能性があるため）
- ・複数のガラスパーツ等を別素材で繋げる事で一つとなる物（破損しやすいため）

<がんばったねビーズの送付先>

認定特定非営利活動法人 シャイン・オン・キッズ
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-3-6 ワカ末ビル 7階
TEL: 03-6202-7262

プログラムに参加している病院に直接ビーズを送ったり持参されないよう、お願いいたします。本件に関するお問い合わせは**boc@sokids.org** までお願いいたします。

小児がん、重い病気と闘う子どもたちと
家族の支援のために

認定 特定非営利活動法人 シャイン・オン！キッズ
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-3-6 ワカ末ビル7階
Tel: 03-6202-7262
ウェブサイト: <http://www.sokids.org/>
Facebook: <http://www.facebook.com/sokids.org>